

オープンスクール(要予約)

当日は全体説明会をはじめ、さまざまな体験講座を開催します。

8/24(土) 13:30~ 9/28(土) 13:30~

学校説明会

和洋についてより深く知っていただくために、毎回異なるテーマを設定して開催します。

10/26(土) 14:00~ 11/16(土) 14:00~

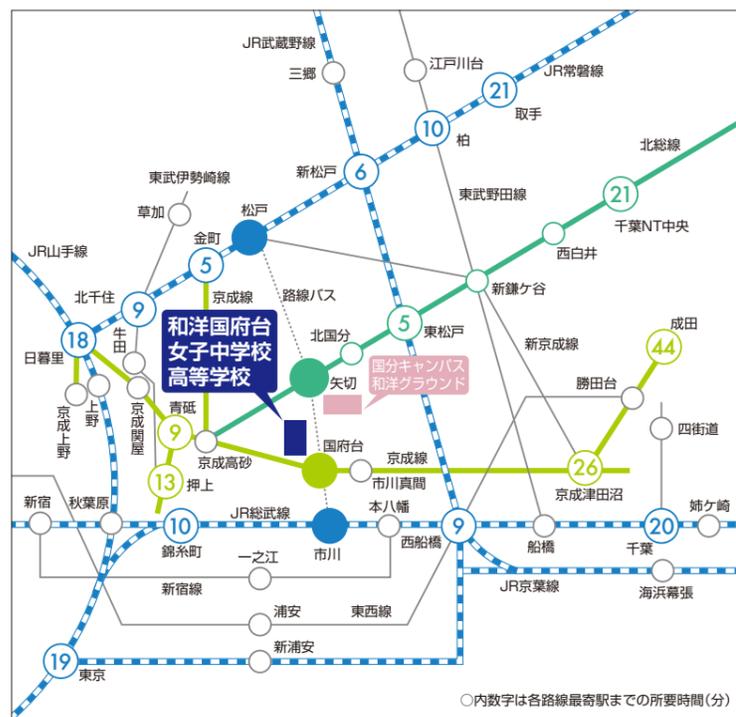
ミニ見学会 11/30(土) 14:00~ 12/7(土) 14:00~

●学園祭

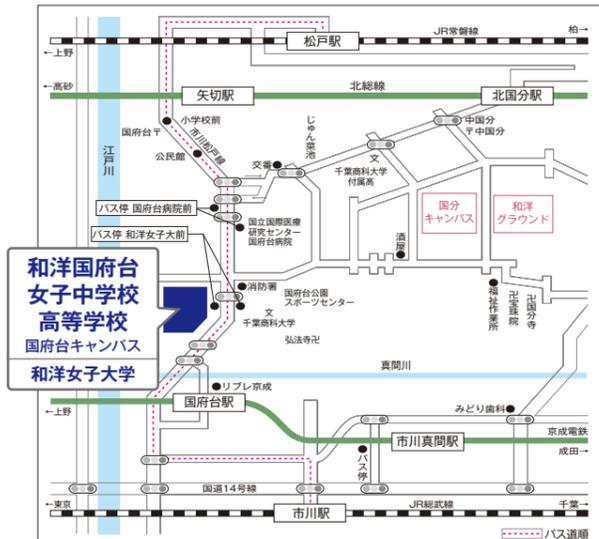
9/21(土) 9:00~15:30
※入校は15:00まで

9/22(日) 9:00~15:30
※入校は15:00まで

路線マップ



周辺マップ



- 【路線バス】(松11系統)**
- JR「市川駅」北口 京成バス①番(松戸営業所・松戸駅行き) 約10分「和洋女子大前」下車
 - JR「松戸駅」西口 京成バス①番(市川駅行き) 約20分「和洋女子大前」下車
 - 北総線「矢切駅」京成バス(市川駅行き) 約7分「和洋女子大前」下車
- 【徒歩】**
- 京成本線「国府台駅」徒歩約9分

アプリをダウンロードし学校の様子をご覧ください。

スマートフォン、タブレット端末をお持ちの方は、ARアプリ「COCOAR2」をインストールし、表紙をアプリからスキャンすると、学校の様子を動画で見ることができます。

COCOAR2(ココアル2)アプリのインストール方法

<p>iOS端末の方</p> <p>AppStoreから[COCOAR2]を検索してください。または、右のQRコードを読み込むとCOCOAR2のダウンロード画面につながります。</p> 	<p>Android端末の方</p> <p>Google Playから[COCOAR2]を検索してください。または、右のQRコードを読み込むとCOCOAR2のダウンロード画面につながります。</p> 
--	--

和洋国府台女子高等学校

〒272-8533 千葉県市川市国府台2-3-1
TEL.047-371-1120 FAX.047-371-1128

<https://www.wayokonodai.ed.jp>



2022年、創立125周年を迎えます

WAYO KONODAI

Girls' High School

2020
Guidebook



和洋国府台女子高等学校



美意識とともに、凜として生きる

グローバル化の波の中で、急激に変化していく社会を生きるみなさんに、ぜひ身につけてほしい能力があります。それは、「美意識」です。

日本人は長い歴史の中で、お茶、お華、料理など、日常生活のあらゆるものを芸術へと高めました。日本人独特の非常に高い美意識が、日本の文化や価値観を創り出したといえるでしょう。

わずかな変化に美を見出し、季節の移ろいに人生を重ねる感性を、一握りの貴族や芸術家だけでなく、一般の庶民までもちあわせていたのです。

日本独特の文化や近代の発展には、あらゆる行為を人生に深く結びつける美意識があったからに違いありません。

私たちは昔から、知識や技術の向上と心や考え方の向上は、紙の表と裏のように別々にできない一体のものであると考えてきました。

そして、あらゆる物事を「美しいかどうか…」で判断してきました。

この「美しさ」とは見た目だけのものではなく精神的な気高さに裏打ちされた凜とした「美しさ」です。

また、「美しさ」とは「正しさ」でもあるといえます。

和洋は「美意識」をもつ女性の育成を使命と考えています。それは自分の中に適切な基準をもち、周りや状況に振り回されることなく発言や行動ができる人のことです。

そのために、知的好奇心を自由に広げて勉強し、多くの知識を身につけてください。

昔から受け継がれてきたものの価値や意義を感じ、考え、大切にしてください。

失敗を恐れず、いろいろなことに挑戦し経験を重ね、人としての逞しさを育んでください。

周りの人に思いやりをもって接することができる女性になってください。

「美しいかどうか…」人生は判断の連続です。

価値観が多様化した時代だからこそ、いつもこの言葉を自分に問いかけてください。

問いかけながら、社会に貢献し、幸せを目指して人生を生きていくこと。

それがすなわち、教育理念「凜として生きる」ということです。

その理念を具体的に実現していくために、2020年度より、新たに「和洋コース」を設置し「特進コース」「進学コース」の3コース編制とし、新たなスタートを切ります。

一人ひとりが将来像を描きながら、個性と能力を十分に追求していけるよう、教員一丸となって、時代の先を見て授業内容を変革し、本物志向で教育活動に取り組んでまいります。



和洋国府台女子中学校高等学校
校長 宮崎 康

目指す生徒像

「凜として生きる」

- 1 周囲に対する思いやりと物事に挑戦する逞しさをもつ
- 2 自らを律し、礼儀正しく品格をもつ
- 3 文化を尊重し、豊かな表現力をもつ



Policy 教養と品格、アイデンティティを確立する

和洋教育の特色

女子の特性を生かすリベラルアーツ

和洋の教育の原点は、日本の美意識を核とした女子教育と、確かな学力を培う主体的学習です。共に励まし学び合う校風のもと、成長段階と女子の特性を考慮した綿密なリベラルアーツ・プログラムを展開。グローバル社会に「生きる力」を高めていきます。

和洋の人間教育

知性あふれる女性に

将来、世界のどんな場においても凛として誇らしい日本女性としての素養と品格を身につけます。

良識ある判断ができる女性に

本校では、自分を律することと他者を尊重することを、もっとも大切な根本と位置づけています。

問題意識をもち行動できる女性に

長期的目標と短期的目標を明確にし、計画を立て、揺るがずに前進する力を育みます。

未来を拓く能力を養成

五感を駆使するアクティブラーニングが和洋の伝統です。ディスカッションやプレゼンテーション、論理的思考力や問題解決力など、社会が求める能力を養成する場を数多く設定。欧米人の論理に基づく言語技術教育、将来像を描くための探求プログラムや起業体験、法・主権者教育などを展開し、自信を持って未来を切り拓く力を育みます。

「心」を育む礼法と読書

日本文化の授業で基本的な礼儀作法と筆、茶道を学び、美しい所作や「和の心」を習得。毎朝10分間の朝読書では様々な価値観や事象に触れて見識を広め、読む力書く力の基礎トレーニングも実施します。

改革を推進する新教育研究部を設置

多角的に教育改革を推進している本校では、新しく「新教育研究部」を設立。高大連携の学びを充実させるコース編成、ICT化、探求型学習、教科横断型授業など、変化する教育に対応する取り組みを確実に展開していきます。

和洋の原点

堀越千代は、明治の世にあって、日本の近代化のために、経済的・人間的に社会で自立できる女性の育成を目指して和洋を創設しました。それはまさに時代が求める女性教育を実践する和洋の原点であり、この理念は今日もなお、その輝きを失うことなく受け継がれています。



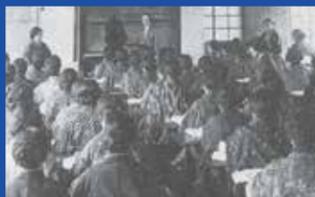
創設者 堀越千代

創立と沿革

1897(明治30)年、創設者である堀越千代が、東京の麹町区飯田町(現在の千代田区富士見)に設立した裁縫の各種学校「和洋裁縫女学院」が和洋の歴史の始まりです。それは日本で初めて洋裁を教育に取り入れた画期的な学び舎でした。近代化に向けて邁進していた当時の日本では、女性の教育や役割を重視する新しい考え方が芽生えており、こうした時代の流れの中で、刺しゅうや編み物、割烹、習字、図画、数学、英語、教育学、家政学などの授業を次々と開講。教員や生徒も大幅に増え、この時の目覚ましい発展が、今日までの本学園の成長の基盤となっています。



和洋裁縫女学校卒業生



洋服裁縫授業風景

和洋女子教育プログラム

グローバル化の時代を生きるには、母国の文化を知りアイデンティティを確立することが重要です。本校では礼儀作法や社会人としてのマナー、茶道や華道を学び、日本女性としての立ち居振る舞いや美意識を習得。芸術に親しんで感性を磨き、主権者教育を通して社会的良識を身につけます。

主体的学習プログラム

自学自習の学習サイクルの確立と並行して、手帳を用いて自己管理能力を養成します。自分の計画で集中して学べる自習室では、チューターが学習や受験に関してサポート。勉強合宿や受験特訓講座など各種講座を通して確かな学力を養成し、第一志望校合格を実現する自信と実力を培います。

主体的学習を習慣づけ、幅広い進路選択に備える

1年 自らの可能性を探る

- ・学校オリエンテーション
和洋生の誇りを自覚し、新しい友人との親睦を深めます。
- ・「自己肯定感」の確認
主体的学習で能力を高め、自らの可能性や価値を自覚します。
- ・「読書」の定着
小説・評論・論説を読み、視野を広げます。
- ・将来に向けての意識づけ
将来像を描き、進路選択や文理・科目選択に備えます。
- ・リメディアル講座
英・数の基礎が不安な生徒の復習をサポートします。
- ・SNSとの関わり方
ネット社会との安全で品位ある関わり方を考えます。
- ・異文化体験
欧州への研修で異文化に触れ、世界を広げます。
- ・礼法、筆
日常生活で役立つ作法や和の美意識を学びます。

平和や法を学び、世界を広げ、生き方を考える

2年 社会性を高める

- ・主体的学習の深化
1年次の自学自習習慣を継続し、さらに発展させます。
- ・九州修学旅行
自然や平和、歴史、文化に触れ、自らの生き方を模索します。
- ・「読書」の継続
1年次の読書を継続し、読解力や表現力を高めます。
- ・法教育、主権者教育
授業や生徒会活動、講演会を通じ、基礎知識を身につけます。
- ・進路選択の準備
充実の進路指導と受験特訓講座で、現役合格に向け備えます。
- ・異文化体験
豪州や欧州への研修で世界に触れ、生きた英語力を磨きます。

自覚的に社会と関わり、志望実現に向けて挑戦を続ける

3年 進路を決める

- ・生徒会、部活動における最上級学年としての自覚的行動
後輩の模範となる行動で、「凛として生きる」を実践します。
- ・国政への参加意識の発揚
2年次の学びを発展させ、有権者としての責任を自覚します。
- ・将来像を共に考える進路指導
大学受験のための各種ガイダンスや面談により志望校決定と受験対策を促します。
- ・校内講座で早期から受験対策
夏期講座や受験サポート講座など、充実した受験準備体制で志望校合格を勝ち取ります。
- ・複数の教員が合格サポート
面接や志望理由書などの対策は、複数の教員が様々な角度から適確にサポートします。
- ・礼法、社会人マナー
茶道を中心とする礼法と、面接や社会人としてのマナーも身につけます。

年表

平成29年 2017	平成27年 2015	平成18年 2006	平成9年 1997	平成4年 1992	昭和57年 1982	昭和25年 1950	昭和24年 1949	昭和23年 1948	昭和21年 1946	昭和3年 1928	明治34年 1901	明治30年 1897
和洋学園創立120周年	新体育館プール竣工	被服科をファッションテクニクス科へ改称	和洋学園創立100周年	和洋国府台女子高等学校同中学校と改称	中学校を市川市国分に移転	和洋女子大学附属国府台女子高等学校・同中学校と改称	和洋女子中学校設置	和洋女子高等学校設置	和洋女子専門学校を現地に移転	和洋女子専門学校に昇格	私立学校令制定により、9月27日、私立和洋裁縫女学校と改称 以後この日をもって創立記念日とする	堀越千代が和洋裁縫女学院を麹町区飯田町(現在の千代田区富士見)に創設

Course 和洋の学びが進化、深化する3コース制

2020年度新設 和洋コース

和洋女子大学に進学し、実学を意識した研究や資格取得を目指す

和洋女子大学に進学し、伝統のリベラルアーツをさらに追究したい生徒のためのコース。高校在学中から大学の講義を履修し、専門的な学びを進めることができます。



高校在学中に 大学教員から学ぶ

大学教員によるゼミ形式の授業など、高大連携の探究型の学びでアカデミックスキルを養成。高校在学中から、将来、社会人になったときに役立つ大学生レベルの思考法を身につけます。

全員が和洋女子大学へ 進学可能

高校在学中に履修した講義は、大学入学後は卒業単位に認定。大学生活にゆとりが生まれ、海外留学やインターンシップなど、充実した活動が可能になります。

希望により、2年次から進学コースに変更することができます。特進コースの人数が定員に達していない場合、1年次に試験を受け2年次から特進コースに変更することができます。

※和洋コースは原則的に全員が和洋女子大学へ入学できますが、看護・栄養・子ども発達国家資格取得を目指す学部には一定の基準が設けられます。
※高大接続改革推進中のため、コース内容や名称が変更になる場合があります。

■ カリキュラム

教科	科目	1年	2年	3年
国語	国語総合	5		
	現代文B		3	3
	古典B		2	3
	国語演習			
地理・歴史	世界史B	4		
	日本史B		4○	
	地理A			
	地理B		4○	
	日本史演習 世界史演習 社会研究			
公民	現代社会			
	倫理			2
	政治・経済		2	
	公民演習			
数学	数学I	3		
	数学II		4	
	数学III			
	数学A	2		
	数学B			
	数学演習 数学II B演習			
理科	物理基礎		2	
	物理			
	化学基礎	2		
	化学			
	生物基礎	2		
	生物			
	理科演習			
	化学演習 生物演習			
保健 体育	体育	2	2	3
	保険	1		1
芸術	音楽I	2*		
	音楽II		2☆	
	美術I	2*		
	美術II		2☆	
	書道I 書道II 芸術表現	2* 2* 2☆		
外国語	コミュニケーション英語I	4		
	コミュニケーション英語II		4	
	コミュニケーション英語III			5
	英語表現I 英語表現II 英語演習 英語研究	2 2 2 2		
	家庭	家庭基礎 家庭総合		2
ファッション造形基礎 フードデザイン				2◆ 2◆
情報		2		
探求	探求基礎I 探求基礎II 総合探求	2 2 2		
	大学		2	8
H R		1	1	1
合計		34	34	34

マークのついた科目は、同一マークで選択

和洋女子大学 充実の学びで、社会で輝く女性に

企業に求められる品格と教養、スキルを養成。

和洋女子大学では、伝統のリベラルアーツを通して教養を深め、語学力・協働力・文章力を磨き、企業が求める人材を育成しています。本校のリベラルアーツは、①礼法で心を整える形を学ぶ ②世界を体験するための教養として国語を学ぶ ③本物に触れ五感で芸術を楽しむ を柱に、品格と教養、思いやりの心を養成。企業や他校と連携した研究や商品開発では、高い評価を得ています。

和洋コースは大学レベルの総合探究カリキュラムが特長で、早期から専門教育に触れて研究できるだけでなく、卒業単位認定により大学生活に余裕が生まれるため、社会貢献活動や海外留学、資格取得に挑戦することもできます。将来の夢を見つけた高校受験生には、理想の環境といえるでしょう。やりたいものがあることは、それだけで大きな可能性です。期待と意欲を胸に和洋で学んでください。



和洋女子大学
学長 岸田 宏司

2018年新設 看護学部



地域医療に
貢献する
優れた
看護専門職を
育成

看護学科

和洋女子大学は、建学の精神である女性教育の充実と社会を支える人材育成の重要性を継承した教育を実践してきました。看護学部の開設は、建学の理念のもと、日本の医療分野を担う「質の高い」「地域医療に貢献できる」人材の養成を目指すものです。既存の他学部と同じキャンパス内に、看護学部の施設を備えた校舎を新設。最新鋭の設備と充実のカリキュラムで、密度の高い講義を展開します。

2020年4月誕生 国際学部



英語コミュニケーション学科

ネイティブ教員による実践型授業、充実した海外語学研修やビジネス英語習得を通し、真のコミュニケーション力を育成します。

国際学科

国際的教養と高い語学力を身につけながら、世界の社会問題や観光などを幅広く学び、将来に直結する実践的スキルを習得します。

人文学部

日本文学文化学科

日本文学専攻 書道専攻 文化芸術専攻
古代から現代までの日本文化の豊かな世界を学び、専門技能や自己表現力を磨き、日本文化の担い手に。

心理学科

基礎を固め、専門的な演習を重ねて、人の心を支える知識と技術を習得。思いやりと自立心を兼ね備えた女性に。

子ども発達学科

幅広い教養と保育理論を学び、実習や演習で保育・幼児教育の実践力を養成。子どもの未来を育む保育者に。

家政学部

服飾造形学科

企画・デザイン・素材・制作・コーディネート・ファッションビジネスを学び、服飾業界で活躍できる人材に。

健康栄養学科

人々の健康を支える食と栄養に関して、知識と技術の両面からアプローチするプロの「管理栄養士」に。

家政福祉学科

「衣食住」「社会福祉」「保育」を専門的に学び、保育士や教員、社会福祉士などの資格取得を目標に。

高大共育プログラム 高校と大学の教員が共に育てることを目的として発足

中学から大学院が一つに集う強みを生かし、様々な連携プログラムを展開。大学教員による特別講座や夏期講座、大学講義の聴講などで早くから専門領域に触れ、探究型の学びを実践することが特長です。大学との交流を通して刺激を受け、自分の特性や進路を見つめる機会になっています。

○和洋女子大開講講座受講

関心のある講座を選び、大学の教室で大学生とともに学びます。和洋コースから和洋女子大学に進学した場合、高校で履修した講座の単位を大学での卒業単位として認定します。

前期開講科目(4月~7月)	後期開講科目(9月~2月)
・服装の科学 ・心理の科学	・現代の教育 ・日本の文化
	・社会の仕組み ・子どもと育児 ・ファッションの文化
	・環境と資源 ・日本の文学

2018年度実施例

○大学教員特別講座

大学教員を講師に招いて特別講座を開講。自然科学や社会、国際、食育、医療、健康など多彩なテーマで世界に目を向け、見識を広げます。

○和洋女子大学夏期講座

毎年、夏期休暇中に実施。大学教員による様々な講座を開講します。

夏期講座一覧

・ワイワイ博物館トーク~文化資料館展示解説と学芸員のおしゃべり~
・パリで学ぶ本場のファッション~フランス短期海外研修のご紹介~
・風を感じる~仲良くなる~シャボン玉、ビニール凧、紙プロペラを使って~ など

2018年度実施例

進学コース

多彩な活動で豊かな高校生活を送りながら、夢の実現を目指す

高大連携の高度な探究型の学びで、これからの時代に求められるアカデミックスキルを磨くコースです。

海外留学や部活動などで豊かな経験をしたい、大学は指定校推薦を利用したいなど、

それぞれの夢の実現をサポートします。



高大連携の探究型学習で次代のスキルを習得

探究型の授業で言語技術やプレゼン法、論文、ICTなどのアカデミックスキルを養成。問題解決型の学習も特長です。多様な経験や成果物を手にできるため、AO・公募推薦を希望する生徒にも適しています。

適切なペースで基礎学力を育み、課外活動も充実した高校生活に

部活動や語学研修など、充実した高校生活を送りながら、将来の夢を実現するために必要な学力と豊かな人間性を養成。入学後の英語・数学のリメディアル教育をはじめ、適切なペースで基礎学力を徹底します。

こまやかな学習サポートで多様な大学入試に対応

2年次から、文系・理系それぞれの進路に合わせたクラス編成で、大学受験を視野に入れた授業を展開。早朝・放課後補習を計画的に実施し、校内の各種講座も活用しながら確かな実力を養成します。

カリキュラムの特長

中学での既習内容を確認し基本事項を徹底的に定着

中学で習った内容を確認し、学習内容を繰り返しテストし定着させるスパイラル学習で基本事項を確実に習得。数学1A・英語表現は、少人数制のクラス編成で、一人ひとりに合った指導を行います。

進路別に文系・理系に分かれ受験を意識した授業を展開

2年次から、文系・理系別のクラス編成で受験対策に重点を置いた授業を展開。それぞれの進路に合わせて、選択科目で主体的に学習を進めます。英語表現は引き続き少人数制クラスで実力を伸ばしていきます。

さまざまな入試制度を視野に多彩な演習とサポートを徹底

一般受験はもちろん、指定校推薦やAO・公募推薦など、一人ひとりの志望に合わせて、こまやかな指導とサポートを徹底。3年次には多彩な演習科目で応用力を磨き、夢の実現を後押しします。

特進コースの人数が定員に達していない場合、1年次に試験を受け2年次から特進コースに変更することができます。

※高大接続改革推進中のため、コース内容や名称が変更になる場合があります。

カリキュラム

教科	科目	文系			理系	
		1年	2年	3年	2年	3年
国語	国語総合	5				
	現代文B		3	3	2	2
	古典B		3	2		
	国語演習			3		4★
地理・歴史	世界史B	4				
	日本史B		4○			
	地理A				2	
	地理B		4○			
	日本史演習			4□		
	世界史演習			4□		
	社会研究			4□		
公民	現代社会				2	
	倫理			2		
	政治・経済		2			
	公民演習			4□		
数学	数学I	3				
	数学II		4		5	
	数学III					2
	数学A	2				
	数学B					2
	数学演習			4▽		3
	数学IIB演習					4★
理科	物理基礎		2		2	
	物理					
	化学基礎	2				
	化学				5	
	生物基礎	2				
	生物					5
	理科演習					3●
	化学演習					3●
	生物演習					3●
保健体育	体育	2	2	3	2	3
	保険	1		1		1
芸術	音楽I	2*				
	音楽II		2☆			
	美術I	2*				
	美術II		2☆			
	書道I	2*				
	書道II		2☆			
	芸術表現			4▽		
外国語	コミュニケーション英語I	4				
	コミュニケーション英語II		5		5	
	コミュニケーション英語III			5		4
	英語表現I	2				
	英語表現II		2	2	2	2
	英語演習					2
	英語研究			4▽		4★
家庭	家庭基礎					
	家庭総合		2	2	2	2
	ファッション造形基礎 フードデザイン					
情報	社会と情報	2				
探求	探求基礎I	2				
	探求基礎II		2		2	
	総合探求			2		2
H R		1	1	1	1	1
合計		34	34	34	34	34

マークのついた科目は、同一マークで選択

特進コース

国公立大・難関私大合格を実現し、社会のリーダーを目指す

高大接続改革をはじめ多角的に教育改革を推進する中、「特進コース」に受験専任教員チームを設置。受験に関する研究・分析・対策のもと、教員チームが一丸となって一人ひとりに最適な受験対策を推し進め、GMARCH以上の難関大学合格を目指します。



受験専任教員チームが一人ひとりを徹底サポート

専任教員で構成するチームが、さまざまな角度から「大学受験」を研究。模試結果の推移など生徒一人ひとりの情報を共有し、個性と志望を踏まえながら最適な受験サポートと学習サポートを徹底して行います。

週36時間の充実の授業で教養を深め、確かな実力を養成

週2回の7時間授業など、十分な授業時間を確保。探究型学習で知性を磨きながら、主要科目を中心として進捗・深度ともに高度な授業を展開。3年次には充実の演習科目で、大学受験に向けて応用力を高めます。

1日10時間の勉強合宿など一丸となって第一志望大学合格へ

夏休みに実施する勉強合宿にはクラス全員で参加。自学自習の習慣を身につけ、学力とともに忍耐力や向上心も育みます。受験は団体戦。仲間と切磋琢磨しながら、一丸となって難関大学の現役合格を目指します。

カリキュラムの特長

自学自習の習慣を確立し、高度な演習で学力を養成

入学後の1年間で、自学自習の学習習慣を確立。週36時間の十分な授業時間の中で、高度な演習に取り組みながら、目的意識・問題意識を持って自己実現に向けて努力していきます。

文系・理系とも少人数制で大学受験に向けて応用力を強化

2年次から、文系・理系それぞれの進路に合わせたクラス編成に。受験専任教員チームを中心に、大学入試の傾向を分析・研究した指導で、初見問題にもしっかりと対応できる応用力の強化を図ります。

3年次には演習で真の実力を培い、大学合格に向け、個別にサポート

徹底した演習中心の授業を展開し、国公立大学および難関私立大学入試で求められる真の学力を培います。生徒一人ひとりの成長を見守りながら、合格まで学習面・生活面ともに適切にサポートしていきます。

3年間コース変更はできません。 ※高大接続改革推進中のため、コース内容や名称が変更になる場合があります。

■ カリキュラム

教科	科目	文系			理系	
		1年	2年	3年	2年	3年
国語	国語総合	5				
	現代文B		3	3	2	2
	古典A				2	
	古典B		3	2		
	国語演習			4		
地理・歴史	世界史B	5				
	日本史B		5○			
	地理A				2	
	地理B		5○			
	日本史演習			4□		
公民	世界史演習			4□		
	社会研究					
	現代社会					
	倫理			2		2
数学	政治・経済		2		2	
	公民演習			3▽		
	数学I	4				
	数学II		5		5	
	数学III					5
理科	数学A	2				
	数学B		2		2	
	数学演習			3▽		3
	数学II演習					
	物理基礎		2		2	
芸術	物理					6△
	化学基礎	2				5
	化学					
	生物基礎	2				6△
	生物					
	理科演習			3○		
外国語	化学演習					3◇
	生物演習					3◇
	保健	2	2	3	2	3
	体育	1		1		1
	音楽I	2*				
家庭	音楽II					
	美術I	2*				
	美術II					
	書道I	2*				
	書道II					
情報	芸術表現					
	コミュニケーション英語I	4				
	コミュニケーション英語II		5		5	
	コミュニケーション英語III			4		4
	英語表現I	2				
探求	英語表現II		2	2	2	2
	英語演習			2		2
	英語研究			3○		
	家庭基礎		2		2	
H R	家庭総合					
	ファッション造形基礎					
	フードデザイン					
合計	社会と情報	2				
	探求基礎I	2				
	探求基礎II		2		2	
合計	総合探求			2		2
	H	1	1	1	1	1
	R					
合計		36	36	36	36	36

マークのついた科目は、同一マークで選択



Global 使える英語教育と多彩な海外研修

4技能をバランスよく高める英語教育を進め、ネイティブ教員による少人数制英会話クラスや、異文化に触れる海外研修など多様な取組みを通して、生きた英語力とともに思考力や協働力を身につけます。

ネイティブ教員の丁寧な指導で4技能を磨く

グローバル化が進み、英語を仕事や日常生活で使う機会はこれからますます増えていくと予想される時代。本校では、大学入試はもちろん、その先の人生において役立つ英語力の育成を目指しています。授業ではネイティブ教員と連携して、プレゼンテーションやエッセイライティングなども取り入れ、4技能をバランスよく伸ばします。また、英検やTEAPなどの資格取得を奨励し、サポートも充実。2019年3月の卒業生の英検実績では、30%が2級、83%が準2級、準1級にも5名が合格しました。



和洋の
ネイティブ
教員



英語で考え、対話を重ねる経験は、世界と自由に交流する自信と力に。

英語科 ペニー・山崎

英会話の授業では、生徒は英語で考え、対話します。言葉はコミュニケーションの道具ですから、「ひとつの正解」を求めるのではなく、ひとつのことを「様々な表現」で伝える力を身につけ、自分の言葉で語ることが大切。間違いを恐れずアウトプットを重ねるうちに自然に話せるようになり、英語に対する自信や異文化への興味が大きく育ちます。和洋生にとって海外研修は、夢を育て、自分の道を見つける旅になるのではないのでしょうか。自分を見つめ、日本を知り、世界に触れる。海外経験による成長、学ぶことへの意欲の高まりには目を見張るものがあり、大学や将来を考える良いきっかけになっていると感じています。



研修や留学で異文化に触れ、世界に目を向ける

オーストラリアの姉妹校と提携し、夏休みに2週間の語学研修と、2ヵ月間の交換留学を毎年実施。ホームステイや姉妹校でのレッスンの中でオーストラリアの文化に触れ、交換留学生との交流などを通して国際理解を深める貴重な機会になっています。文化研修は英国とイタリアを隔年で目的地とし、高1・高2の希望者を対象として3月に実施しています。英国ではオックスフォード大学でのティータムなど英国文化を堪能。イタリアでは各地の世界遺産や美術館を見学。ネイティブ教員による英会話指導、テーマごとの調べ学習など事前学習も充実し、研修をさらに有意義なものにしています。



	名称	対象学年	参加者	実施期間	場所	費用(概算)	姉妹校・見学地他
オーストラリア 語学留学	オーストラリア 語学研修 (短期留学/ ホームステイ)	2年生	希望者 20名 (選考条件あり)	夏休み 2週間	西オーストラリア州パース または クイーンズランド州ブリスベン 姉妹校の生徒宅に ホームステイ	約540,000円	St.Hilda's St.Margaret's
	オーストラリア 2ヵ月間交換留学	2年生	希望者 2名	7月下旬 ~9月下旬	西オーストラリア州 パース	航空運賃 のみ負担	St.Hilda's
ヨーロッパ 文化研修	ヨーロッパ 文化研修	1・2年生	希望者 20名	春休みに 実施	過去の実施例 英国・イタリアなど	約440,000円	

※変更になる場合があります。

海外語学研修・文化研修について Q & A

Q 海外語学研修に魅力を感じています。どのコースでも参加できますか？

A 本校では2年次に、2週間・2ヵ月間のオーストラリア語学留学を希望者対象に実施しています。特進コースは、2週間のみ参加が可能です。

Q 留学から帰国した後、補習などはありますか？

A 帰国後は個人面談でのフォローアップを行っています。また、研修報告会など留学で学んだことを振り返り発表する機会も設定しています。

Q 和洋のネイティブの先生ならではの英語指導について教えてください。

A 常勤3名、非常勤2名のネイティブ教員がいます。生きた英語を身につける少人数制の授業の他、始業前や放課後、夏休みなどを活用し、英検の対策講座から語学系大学の進学サポートまで親身になって指導しています。

Q 英語の4技能について教えてください。

A 英語の「聞く」「読む」「話す」「書く」の4つのスキルのことです。新たな大学入試では4技能が総合的に評価されます。

Career 大学の先にある未来をも重視した進路サポート



自分自身と向き合い、個性や価値観に適した未来を探究するキャリア教育を実践。多様な進路を視野に入れてサポートします。大学受験の準備はもちろん、問題解決能力や忍耐力など社会で求められる能力も養成します。

進路指導

定期考査やスタディーサポートに基づく学力推移調査、進研模試結果の分析会など、担任と教科担当、進路指導教員が一丸となって、一人ひとりの生徒の学習状況を把握し、こまやかにサポート。確実に基礎学力を育んだ上で、女子の特性に合ったスモールステップで実力を培い、自信を持って意欲的に学習する環境をつくっています。学年が進むに従い、より高い目標にシフトする生徒が増え、切磋琢磨して成長していくのが和洋の校風。教員は、一般入試に十分に対応できる学力を身につけていけるよう、全力でバックアップしています。

リメディアル教育

中学での数学・英語の履修範囲に不安をかかえる生徒に対し、週1回、放課後に補講講座を開設しています。単元を復習して「わからない」を解消した上で、自信をつけ、確かな学力を習得する土台づくりをサポートします。

チューター・自習室

学ぶ意欲に応え、向上心を育む学習環境を整えています。毎朝7:00~8:20の間および放課後に1教室を自習室に設定。放課後は教員や本校卒業生のチューター数名が、学習面のサポートや受験勉強のアドバイスなどを行います。職員室前の質問スペースでは、各教科の教員が生徒の疑問に答え、個別に課題を出すことも日常の風景になっています。

キャリア教育

「社会に求められ、貢献できる女性となる」視点で、基礎学力と社会人としての基礎力を育むリベラルアーツを展開しています。人としてのあり方や社会との関わり方、働く意義などを探究。自分の可能性を突き詰め、文理の選択、さらに大学選び、合格に必要な勉強を自主的に進めていきます。

2者・3者面談で将来への道筋を共に考えていざつ、進学説明会や大学個別ガイダンスなどで最新の情報を提供。校内で実施する各種講座や勉強合宿で第一志望合格に向けて学力を高め、多角的に力をつけていくことで選択肢を広げ、夢の実現をサポートしています。

AO・小論文対策

指定校推薦やAO入試で求められる志望理由書や小論文対策は、分野に合わせて各教科の教員が専門的にサポート。面接やプレゼンテーションも複数の教員で指導します。

高1 将来への提案						高2 進路の決定						高3 決めた進路への挑戦					
1学期	夏休み	2学期	冬休み	3学期	春休み	1学期	夏休み	2学期	冬休み	3学期	春休み	1学期	夏休み	2学期	冬休み	3学期	
文理選択			進路志望模索			進路志望決定						入試に向けて					
進路を決める	進学説明会*4 オリエンテーション 分野研究 文理選択講座 文理選択学習 進路調査	オープンキャンパス*1 ボランティア活動 看護体験	進路調査(文理決定) 学校・学部研究 文理・学部学習 オープンキャンパス*1	オープンキャンパス*1 ボランティア活動 看護体験	学校・学部研究	オープンキャンパス*1	進学説明会*4 大学個別ガイダンス*6 学校・学部研究 進路調査	オープンキャンパス*1 ボランティア活動 看護体験	進路調査 学校・学部 受験生の	(選択科目) 決定 集会	オープンキャンパス*1 ボランティア活動 看護体験	志望校の入試確認	オープンキャンパス*1	進路オリエンテーション 進学説明会*4 大学個別ガイダンス*6 学校・学部研究 進路調査 受験生の集会	オープンキャンパス*1 ボランティア活動 看護体験	進路調査(受験校) AO・小論文対策 センター試験説明会	出願手続きの 確認 受験 カレンダー 作成
進路に向けて	スタディーサポート*2 進研模試 個人面談*3 受験特訓講座 「進学」ガイダンス配付*5 保護者会	夏期講座 勉強合宿 3者面談 受験特訓講座	スタディーサポート*2 個人面談*3 受験特訓講座 保護者会	冬期講座 受験特訓講座	進研模試 個人面談*3 受験特訓講座 外部模試(特進)	受験特訓講座	スタディーサポート*2 進研模試 個人面談*3 受験特訓講座 「進学」ガイダンス配付*5 保護者会	夏期講座 勉強合宿 3者面談 受験特訓講座 外部模試(特進)	スタディー 個人面談*3 受験特訓 保護者会	サポート*2 講座	冬期講座 受験特訓講座	進研模試 個人面談*3 受験特訓講座 外部模試(特進)	受験特訓講座	スタディーサポート*2 進研模試 個人面談*3 「進学」ガイダンス配付*5 保護者会 外部模試(特進)	夏期講座 勉強合宿 3者面談 外部模試(特進)	個人面談*3 進研模試 外部模試(特進)	冬期講座 センター試験 一般入試 受験対策授業

*1 オープンキャンパス

総合学習の夏休み課題として、1~3年生で実施。憧れの大学の雰囲気を感じ、志望校決定に繋がります。

*2 スタディーサポート

基礎学力・学習習慣の両面を測定するテストを実施。毎年の状況を自己チェックし、今後の改善・向上に役立ちます。

*3 個人面談

総合学習の時間を使い、この社会にはどんな仕事があるか、また大学の学部や学科では何を学べるのかなどを調べ、進路への意識を高めます。同時に、定期的に個人面談を繰り返すことで、よりよい将来を一緒に考えます。

*4 進学説明会

進路や大学入試に関する講演会、卒業生の受験体験聴講などを実施します。

*5 「進学」ガイダンス配付

受験体験記や受験上の注意等を記載した冊子を配付。受験への意欲を高める志望理由書等は複数の教員が添削し、専門分野について適切にアドバイスします。

*6 大学個別ガイダンス

40を超える大学関係者を校内に招いて個別にガイダンスを開催。志望校がより明確になります。



進路指導について Q & A

Q 入学後、塾や予備校に通う必要はありますか？

A 受験特訓講座や、夏期・冬期講座、補講講座など、学内で万全のサポート体制をとっており、多くの生徒が参加しています。志望の進路によって、予備校の単科講習などを利用する生徒もいます。

Q 各種講座について費用を教えてください。

A 夏期・冬期講座は無料。受験特訓講座は年間、高1:英・数・国各26,000円、高2:英・数・国・化は各26,000円、日本史・世界史は各13,000円。(2018年度実績)

Q 年間予定表に記載されていない、不定期の講座などはありますか？

A 生徒の状況を見守りながら、よりよい教育を目指し、学年や教科ごとに企画しています。2018年度は早朝英語講座、高3/ハイレベル英語、放課後理数クラブなどを実施。各教員が柔軟に学力アップをサポートしています。

Q 自習室やチューターはどのように活用されていますか？

A 自習室は70人以上が座れる広い教室を用意しているため、多くの生徒が時間を気にせず使うことができます。特に試験前には生徒がたくさん訪れ、チューターは質問に答えたり、経験をもとにした試験対策などを行っています。

受験に向けて充実した校内サポート

志望校合格を後押しする校内プログラム

受験特訓講座

「受験特訓講座」は高い志をもつ生徒が集い、互いに切磋琢磨して実力をつけていく場です。入試問題に精通した教員が、高1では国語・数学・英語、高2では国語・数学・英語・化学・日本史・世界史の講座を開講。生徒は毎年1年間で進研模試の偏差値を10～20ポイント上げ、第一志望校合格に向かいます。この講座では受験指導にとどまらず、学力養成と同時に大学での勉学に繋がるものの考え方や幅広い興味・関心を養成。「単なる記憶ではなく思考力を」をモットーに、より良い指導、一段高い講義を目指して、教員も研究に励んでいます。

高1	7月～翌年4月 【国・数・英】	各30回(1回90分) ※30名程度募集(選抜試験あり)
高2	5月～翌年3月 【国・数・英・化】	各30回(1回90分) ※受講人数制限なし
	9月～翌年3月 【世・日】	各15回(1回90分) ※受講人数制限なし

受験サポート講座

学年や各教科担当教員が、生徒の状況に応じて開講します。始業前や放課後を活用し、一人ひとりを適切にサポート。早期から大学入試に向けて備えることが可能です。

- 数Ⅲ演習
演習量が不足する数Ⅲに絞り、週1回の講義と演習を放課後に実施
- 数I・A演習
2年生を対象に既習範囲の入試問題演習の講座を週1回始業前に実施
- 英語センター対策
語彙・文法・読解をタイムトライアル形式で演習、解説。週2回実施
- 理数倶楽部
数学と理科それぞれ週1回放課後に演習と解説を実施

2018年度例

英語4技能運用能力

英語運用能力(4技能)の習得が重視される時代です。本校では、その一つの指標として英検を活用しています。希望者を対象に「英検倶楽部」で日常的に文法・読解対策講座を開講。1次対策の問題演習、2次の面接、ライティング対策、1・2学期に各5回行うリスニング講座まで、英語科教員が一丸となってサポート。その成果として2級取得者の割合が急増、高校1・2年生で準1級取得者も出ています。



夏期・冬期講座

志望校合格を目指す生徒のために、ハイレベルな内容の講座を中心として、夏と冬の長期休暇中に実施しています。2018年度の夏期講座は20講座が開講され、延べ289名が受講しました。

夏期講座	8月下旬 I期:5日間 II期:5日間(1日90分×3コマ) ※複数受講可能
冬期講座	12月下旬 3日間(1日90分×3コマ) ※複数受講可能

夏期講座の一例

- センターレベル現代文
- 英検3級
- 英検準2級
- 英検2級
- 入試対策 英文法・語法
- 入試対策 読解演習
- 古典文法トレーニング
- 入試対策 古文
- 数I「2次関数」
- 数A「図形の性質」
- 数II「図形と方程式」
- 数B「平面ベクトル」
- 数Ⅲ「複素数平面」①
- 化学基礎
- 生物基礎
- 世界史
- 日本史I(文化史)
- 日本史II(経済史)

冬期講座の一例

- 三角関数とベクトル(進研模試 過去問演習)
- 図形と計量(三角比 センター試験対策)
- 日本史(史料読解演習)
- 英検準2～2級
- 大学入試対策
- センター理科基礎 過去問解説講座

2018年度例

勉強合宿

勉強合宿は、1日10時間を超える勉強を通して、自学自習の習慣や忍耐力を身につけ、個々の学習体制を整えることを目的とした和洋の伝統行事です。特進コースは全員参加、進学コース・和洋コースは希望者が参加しています。長時間集中する学習体験には苦しみもありますが、卒業生にはかけがえのない思い出の一つになっているようです。



進学について Q & A

Q 夏期・冬期講座は大学受験に向けた内容なのでしょうか。

A 夏期・冬期講座にも大学受験を意識した講座を設けています。また、通常授業の補講内容の講座もあります。

Q 進路を考えるにあたり、職業体験などに参加できますか？

A 看護、福祉、保育など多様な体験の機会があり、多くの生徒が参加しています。掲示板に備えられた応募用紙に記入し、担当教員に提出します。職場体験により意識が向上し、入試の志望理由の一つにもなります。

Admission 一人ひとりの第一志望校合格を目指して

進学実績

自分を生かせる進路を勝ち取る

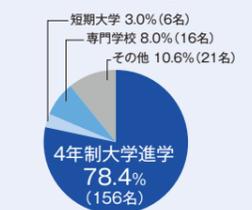
模試などで学力の伸びを実感する機会を数多く設定。一般入試はもちろん、指定校制推薦や和洋女子大学への内部推薦など、自分に適した入試制度を見極めて準備することで、自信をもって第一志望校に挑戦し、合格を勝ち取ります。



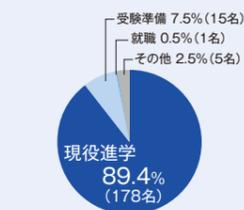
指定校制推薦大学一例(2018年度)

- | | | |
|--|--|---|
| □文系・芸術
上智大学(文)
学習院大学(文・法)
法政大学(社・経)
国学院大学(文・経)
成蹊大学(文・法・経)
明治学院大学(文・法・経・社)
武蔵大学(人文・経・社)
駒澤大学(法)
東洋大学(文)
獨協大学(外・法・経)
日本大学(法・経)
神田外語大学(外) | 学習院女子大学(国際文化)
白百合女子大学(文・人間総合)
女子栄養大学(栄養)
聖心女子大学(文)
津田塾大学(学芸)
東京女子大学(現代教養)
日本女子大学(文・人間社会・家政)
武蔵野音楽大学(音楽) | □理系
東京電機大学(工・理工・システムデザイン)
東京都市大学(都市生活・メディア・工・環境・人間)
東京農業大学(生物産業)
芝浦工業大学(工・システム理工・デザイン工・工)
成蹊大学(理工)
東邦大学(理・健康科学)
東洋大学(理工)
日本大学(生産・薬)
北里大学(看護)
東京女子医科大学(看護)
帝京大学(医療技術・理工)
日本獣医生命科学大学(獣医) |
|--|--|---|

2018年度卒業生進路結果



2018年度大学進学結果



2018年度卒業生総数199名(2019年3月卒業生)

主な大学の合格者数(過去3年の実績)

国公立大学	2017	2018	2019	私立大学	2017	2018	2019	2017	2018	2019	2017	2018	2019		
筑波大			1	早稲田大	3	2		明治薬科大	1	1	日本女子体育大	1	2	1	
千葉大	2	1		東京理科大	1	2	1	芝浦工業大		1	日本体育大			2	
信州大	1			上智大	1	1		東邦大	9	9	3	文教大	2	6	1
長崎大			1	明治大	2	1	1	杏林大	3	2	1	大阪芸術大			1
東京外語大		1		青山学院大	1	4		東京農業大	6	4	6	洗足学園音楽大	1	2	2
東京芸術大	1			中央大	1			国際医療福祉大	3	1	1	日本女子大	5	1	1
				立教大	7		1	東京医療保健大	1	3		東京女子大	5	3	4
				法政大	3	2	2	東京女子医科大		1		学習院女子大	2	2	2
				学習院大	2	3	3	順天堂大	1	1	2	聖心女子大	2	4	2
				日本大	7	16	5	東都医療大		1	3	昭和女子大	5	6	2
				東洋大	11	4	5	獨協大	9	3	6	白百合女子大	4	5	3
				駒澤大	1	1	3	神田外語大	7	10	5	大妻女子大	6	5	5
				専修大	4	6	1	國學院大	3	1	1	共立女子大	10	7	8
				津田塾大	2		1	武蔵野大		4	4	清泉女子大	7	3	2
				明治学院大	6	3	5	帝京大			2	実践女子大			2
				成蹊大	4	3	4	立正大	1	3	1	東洋英和女学院大			2
				成城大			3	武蔵野美術大	4	2	1	東京家政大	3	1	5
				北里大	3	1	1	二松學舎大		1		和洋女子大	56	44	33



Event 年間行事

学園祭や体育祭などは生徒会や委員会が中心となって運営。協働しながら、自ら判断し行動するかけがえない経験を重ねます。高校2年次に実施する九州への修学旅行は、将来像や生き方を考える機会になっています。



4 Apr	始業式 入学式 オリエンテーション 新入生歓迎会 避難訓練	5 May	遠足(1・2年) 歌舞伎鑑賞(3年) 中間考査 進学説明会(2・3年) 教育実習 個人面談期間	6 Jun	個人面談期間 体育大会	7 Jul	期末考査 終業式 勉強合宿
8 Aug	夏期講座	9 Sep	始業式 学園祭 創立記念日(27日) 避難訓練	10 Oct	修学旅行(2年) 中間考査	11 Nov	マラソン大会(1・2年)
12 Dec	期末考査 生徒総会 終業式 冬期講座	1 Jan	始業式 入学試験	2 Feb	生徒会役員選挙 学年末考査(1・2年) 避難訓練	3 Mar	送別会 卒業式 修了式

希望者対象行事 ・オーストラリア語学留学(2週間・2ヶ月) ・海外文化研修(春休み)

和洋生の1日

~ 8:30	登校
8:30~ 8:35	HR
8:35~ 8:45	読書
8:50~ 09:40	1時間目
9:50~ 10:40	2時間目
10:50~ 11:40	3時間目
11:50~ 12:40	4時間目
12:40~ 13:20	昼休み
13:20~ 14:10	5時間目
14:20~ 15:10	6時間目
15:15~	HR・清掃
16:00~	部活動 各種講座
18:00	最終下校

学校行事について Q & A

Q 宿泊を伴う行事や活動には、どのようなものがありますか？
A 2年次の10月に、3泊4日で北九州へ修学旅行に行きます。他に希望者や対象者に、勉強合宿や欧州・豪州語学留学や部活動での合宿などがあります。

Q 高校からの入学生も生徒会に入れますか？
A もちろんです。併設中学出身生は4割程度で、半数以上が公立中学などからの入学生。生徒たちはすぐに打ち解け、生徒会に積極的に参加し活動しています。

Q 学園祭を見学したいのですが事前の申込みは必要ですか？
A 受験をお考えの方は、事前のお申込みの必要はなく、当日、自由に見学していただけます。

Q 生徒会の活動について教えてください。
A 委員長1名、副委員長2名、議長1名、副議長2名、書記3名、会計2名、会計監査2名の生徒会役員が、学園祭などの学校行事を運営。生徒全員が充実し、楽しく生活ができるように活動しています。

Club activities 部活動



約80%の生徒が部活動に参加。体力や技術の向上ばかりでなく、仲間との協調や、課題意識をもって練習に取り組む姿勢など、人として大切なことも学びます。18時に完全下校とし、安全にも配慮しています。

■ 部活動実績(2018年度)

水泳部

全国高等学校総合体育大会 出場
第73回国民体育大会水泳競技大会 千葉県代表

ダンス部

第31回全日本高校・大学ダンスフェスティバル(神戸) 創作コンクール部門 審査員賞
第71回全国中学校高等学校ダンスコンクール高校の部 奨励賞
第75回全国舞踊コンクール 群舞ジュニア部 2位

演劇部

千葉県第三地区秋季地区発表会 優秀演技賞

吹奏楽部

第60回千葉県吹奏楽コンクールB部門 銀賞

書道部

全国高等学校総合文化祭 千葉県代表

運動部

ダンス 卓球 水泳 陸上 ソフトテニス
ソフトボール バドミントン バasketボール
バトン バレーボール ハンドボール 合気道

文化部

吹奏楽 演劇 茶道 華道 箏 書道
軽音楽 音楽 美術 英語(ECC) 栄養
被服・手芸 理科数学 生物 文芸

同好会 日本舞踊



部活動について Q & A

Q 部活動や同好会は必ず参加しなければなりませんか？

A 全員参加ではなく、入部はあくまでも本人の自由です。本校では、部活動や同好会に多くの生徒が所属し、仲間とともに技術や体力の向上に励んでいます。

Q 部活動の活動時間について教えてください。

A 下校時の生徒の安全や、家族との団らんに配慮し、原則として18時(国分グラウンドは18時30分)に完全下校としています。

設備について Q & A

Q お弁当を作れない日などに学食の利用はできますか？

A お弁当持参の生徒が多いですが、学食で昼食を食べることができます。また、購買部でも、パンやおにぎりを販売しています。

Q 教室に冷暖房の設備はありますか？

A 年間を通じて快適な環境で学習できるよう、冷暖房設備を完備しています。

キャンパス・設備

中高大が共に学び合う理想の環境

江戸川を望む高台に広がる中・高・大連携キャンパスでは、講義や実習など様々な交流が行われ、和洋ならではの学びを展開。最新設備が充実した校舎内には季節の花などを飾り、優しい雰囲気醸し出しています。



体育館

アリーナや更衣室、シャワールーム、学生ホール(食堂)などを備えています。



礼法室「洗心」

茶道の授業を行う日本間。和室での作法や立ち居振る舞いを学びます。



ラウンジ

開放的な大学東館18階のラウンジを、土曜日に利用できます。



学生ホール

体育館1階にある食堂。焼きたてのパンの販売もしています。



CAL教室・第2CAL教室

約140台のパソコンを完備。情報の授業や調べ学習などに活用します。



温水プール

体育館の1階にあり、水泳授業や部活動に使われます。

安心して学べる環境と、安全教育を徹底

防災

- 地震とその2次火災を想定した避難訓練を年3回実施
- 各クラスに避難経路図を掲示

設置機器

- 緊急地震速報受信装置
- 緊急一斉配信システム(NTT子ども安全連絡網Fair Cast)
- 放射能測定器2台
- AED(心肺蘇生器)5台

セキュリティ

- 不審者を想定した訓練を年1回実施
- 正門に守衛が常駐
- 不審者対策に「さすまた」を常備
- 防犯カメラを要所に設置
- 防犯モニターを職員室で常時監視
- 各教室に非常警報装置を設置

制服

伝統のセーラー服の端正な身だしなみ、品位のある行動が、和洋生の基本です。



卒業生からのメッセージ

Messages from graduates

穏やかで明るい校風の中、将来の夢に向かいまっすぐに進む3年間。和洋での学びの真価は、大学生や社会人となり、そしていつの日か母になった時にも揺るぎない核となって、その活躍や人生を支えます。いま、生き生きと道を切り拓いている卒業生がどのような高校時代を過ごし、どんな夢に向かって努力しているか。そのメッセージにはそれぞれの個性とともに、和洋生のDNAも感じられることでしょう。



個性や思いを尊重し、
一歩ずつ夢に向かわせてくれた
和洋に感謝。

筑波大学 芸術専門学群 岡田 麻鈴 (2019年3月卒業)

学園祭の美術部の展示が印象に残り、憧れて入部。それがきっかけで絵が大好きになり、美術大学を目指して実技を磨きました。高3の夏になって、悩んだ末に筑波大学を志望しようと決心。和洋の先生方は私の気持ちを尊重していただき、その親身な対応に救われた思いがしました。公募推薦の出願まで時間がなかったため、先生方もすぐに動いていただき、それが心強くて、もう迷うことなく夢に向かって前進するだけでした。筑波大学出身の先生はじめ私の視野を広げてくれた様々な出会い、たくさんの先生方の心のこもった助言やサポートを思い出すと、自分が選んできた道は運命だったように感じます。感謝の思いを胸に、デザインの道を進んでいきます。



伝統校の落ち着いた校風の中、
学ぶ楽しさと
成長の喜びを実感。

学習院大学 文学部 哲学科 横田 結衣 (2019年3月卒業)

伝統校ならではの落ち着いた雰囲気や先生方の温かさに心が引かれて入学。特進クラスでは内進生とクラスメイトになりましたが、学校に誇りを持ち勉強面も生活面もきちんとしている内進生の姿はお手本でした。和洋は特訓講座など校内でのサポート体制が充実していて、大学受験や職業に対する意識を高める機会も多く、将来についてじっくり考えられる環境です。毎日10時間の学習をやり抜く勉強合宿は自信になり、受験期の努力と集中を支えてくれました。昔から好きだった芸術を学問として研究したいという明確な気持ちがあり、早めに志望校を決め、受験勉強をスタート。大学では哲学科で美学を学び、芸術に関わる仕事に就きたいと考えています。



和洋ならではの
患者さんに寄り添う
やさしい看護を学ぶために。

和洋女子大学 看護学部 看護学科 岩佐 恵奈 (2018年3月卒業)

和洋時代は吹奏楽一色でした。中高合わせて40人以上の部員をまとめる部長として、自分で考え、誰よりも早く行動することを心掛けたり、部員の相談にのったり、話し方や伝え方を考えたり…。部活動を通して成長できたと実感しますし、周りを思いやるという和洋の良さをより深く学べました。それはそのまま小学生の頃から夢だった看護師に必要な心の持ち方に繋がると感じます。和洋女子大学に看護学部が新設されると聞き、先生にも相談しながら内部推薦を決心。部活動に全力で取り組みつつ、夢も叶えられ、喜びでいっぱいです。和洋らしいやさしい看護を学び、看護技術の高さだけでなく、患者さんの気持ちに寄り添える看護師になりたいと思います。



手作りの望遠鏡で星を観た
理科の授業をきっかけに
宇宙開発の道へ。

東京理科大学大学院 工学研究科 工業化学専攻 修士課程修了

有年 真佳子 (2013年3月卒業)

自分の努力次第で志望校の選択肢が広がられると考え、高校進学時に特進コースを選択。勉強熱心なクラスメイトに囲まれていたことで、自然と勉強する環境が整っていたように思います。また、「ものづくりがしたい」と工学部を志望した私の考えを尊重し、見守りつつ時に助言をくれる先生方や日々励まし合う友人に恵まれました。企業で宇宙開発に携わりたい、と考えるようになった最初のきっかけは、手作りの望遠鏡で星を観るという理科の授業。様々な体験を通じて、自分のやりたいことをしっかりと見据え、貫く姿勢は和洋で培われたのだと思います。